

「今年も生徒・教職員みんなで力を合わせ、よい体育祭ができました」

校長 荻原 隆行

今年で43回目を迎えた体育祭。昨年も天候には悩まされましたが、今年もまた悪天に予定を阻まれ、前日準備の金曜日が雨、実施本番の土曜日が雨となり、やむなく6月4日水曜日への延期判断となりました。さらに、前日準備をするはずの6月3日火曜日がまたまた大雨となり、会場準備は手つかずのままで、当日の朝を迎えることとなりました。

体育祭当日の朝、昨日までの雨が、うそのように晴れ上がり太陽がさんさんと輝く中、私はグラウンドの状態を心配しながら学校へ向かいました。到着すると、すでに複数の教職員が会場の準備を始めていましたが、グラウンド自体は半乾きで、一部は、まだぬかるんでいる様子。開始時刻を30分遅らせたことで、開会式のころまでに少しでも乾くことを期待することとなりました。会場準備にはその後、全教職員と係生徒も加わり、急ピッチに進んでいき、なんとか開始時刻前には完了しました。まさに学校全体での協働作業の成果?!といえるでしょう。そして、いよいよ本番を迎えます。

ところで、今年の運動会スローガンは、「挑戦無限」。このスローガンには「行事に向かう全ての人が、限りなく挑戦してほしい」という実行委員会の想いが込められているということです。運動が得意な人も苦手な人も、一人ひとりが自分の中で無限の挑戦をしていき、その結果、体育祭が終わったときに充実感に満ち溢れ、楽しい思い出が残ることがこのスローガンの達成目的だと私は受けとめ、開会式の挨拶でもそのような話をしました。そして、この後、その想いが通じた素晴らしい体育祭になったと思っています。

ここからは、競技の様子を少々書かせていただきます。開会式、ラジオ体操が終わると、最初の2つは個人種目でした。体育祭の基本は走ること。その基本の走りを一番堪能できる100m走は、世界陸上などでも花形競技です。自分にできる精いっぱい走る姿は、順位に関係なく素晴らしいものです。また、2人3脚は2人の息をいかに合わせるかが勝負。足を結び忘れたのではと思えるくらい、めちゃくちゃ速い組もありました。3つめの競技は全校生徒で行う、縦割り全員リレー。赤団・青団がそれぞれ2チームに分かれ、合計4チームで競い合います。このリレーの醍醐味は、とにかく順位がどんどん入れ替わるところです。各チームとも40名以上がバトンをつなぐため、何が起きるか分からず、最後まで勝敗が分からないため、全員が懸命に疾走するところが感動を生み出します。練習では最終順位が毎回入れ替わりましたが、本番の今回は違反やトラブルがなく、最初にトップでゴールテープを切った白チームの逃切り勝ちとなりました。

この後、休憩を入れ、いよいよ応援合戦となります。この応援合戦は、エールとダンスの2パートからなるまさに見せ場たっぷりの種目です。そして、3年生のリーダーシップが最も発揮される場面でもあります。4月半ばから3年生を中心にダンスの振り付けを考え、それを下級生の応援団員に教え込み、それをそれぞれのクラスでまた教える。ダンスは格好よいものにしたい半面、初級者でも踊れる程度にしないといけない。また、どんな隊形でどう移動するかも重要なポイントです。なかなか難しい課題でしたが、両団ともにしっかり考え、素晴らしい出来栄のダンスが披露されました。さらに、両団長の腹から声を出すエールも格好よく、まさに応援団長という名に恥じぬリーダーぶりでした。

この後、ブロック種目はそれぞれ見ている側も楽しめる競技が続き、午前中のラストが生徒会種目の部活動対抗リレー。どの部も盛り上げるためにバトンを工夫したり、走り方を工夫したりと部活動のよさを表わす内容のリレーでした。また、今年は教職員チームも2チーム出場し、生徒と教職員が一緒につくる体育祭として盛り上げる一助となっていたかと思います。

さて、午後の部、大縄跳びから開始です。平日に延期となった利点を活かして、南大沢小学校の5、6年生が、急遽応援に来てくれることになりました。全校生徒が最も力を入れ、時間をかけて練習した競技ですか

ら、保護者、地域の方々にその成果を見ていただきたい一番の演目でしたが、さらに小学生まで応援に来てくれることになり、いつも以上に全クラスで気合が入っていたように感じました。2分間ずつの2回戦、計4分間で何回跳べるのか、その合計数を全クラスで競い合います。優勝したのは3年1組。3年生は練習の時から100回以上を跳べるさすがのクラスでしたが、その域に達するまでにはクラスでの話し合いや、大縄のまわし手の工夫などいろいろと影の努力があつてのことです。また、一クラスの学年故の^{ゆえ}の団結感も素晴らしいものがあつたと思っています。さすが3年生と知っているうちに、ラストの選抜リレーとなり、全クラスから最速のメンバーが出場する高速バトルが始まりました。男女に関係なく、皆速かったのですが、特に2、3年生男子は200m走るので、速いだけでなく、その迫力が凄い！！生徒も、保護者も教員も、皆で大声援を送りました。

最後になりますが、練習、準備、進行、片付けと大部分を生徒が担う、生徒主体の体育祭において、3年生のリーダーシップは欠かせません。毎年思うことですが、体育祭が終わってみると必ずや最上級生である3年生が凄い存在感を表わし、リーダーとしての責任を果たし、この行事を成功に導いてくれています。体育祭後に書いた1、2年生の作文や感想を見てみると、「3年生は凄かった」「カッコよかった」「3年生のようになりたい」というものが数多くあり、今年も3年生を中心に素晴らしい体育祭ができたと心から感じました。

平日にも関わらず、応援に駆けつけてくれた保護者、地域の皆様ありがとうございました。



南大沢中学校留守番電話導入のお知らせ

南大沢中学校では教職員の働き方改革の取組の一環として、この度、留守番電話を導入することといたしました。ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

○運用開始：令和7年6月16日（月）より

○留守番電話の設定時間

平日は午後6時30分から 翌朝、午前7時30分まで。土曜、日曜、祝日は終日

○留守番電話の仕様

・時間外である旨を知らせるメッセージが流れます。録音機能はありません。

○その他

・学校への連絡は、上記、留守番電話設定時間以外にお願いします。

（※勤務時間は、午前8時20分～午後4時50分です）

・生徒の生命や安全に関わる重大事態など、真に緊急を要する場合には、最寄りの医療機関、消防・救急・警察等へ連絡をお願いいたします。

